

第27回 全国児童生徒 企画展 地図優秀作品展

一目で分かる！立体色つき防災マップ
～学校や緊急避難場所は本当に安全か？～

5年生 前野 晃汰

【はじめに】
南海トラフ巨大地震は200～400年周期に起こると言われていますが、発生した地震の規模が100年周期に比べて大きくなる可能性があります。このように、南海トラフ巨大地震は、日本列島のほぼ全域にわたって、大きな被害をもたらすと考えられています。また、南海トラフ巨大地震は、津波だけでなく、地震動による建物倒壊や火災、地盤陥没など、複合的な被害をもたらすことが予想されています。このような大規模な災害に備えるためには、事前に防災マップを作成し、学校や緊急避難場所の安全性を確認することが重要です。

【作り方】
1. 防災マップの作成目的を明確にする。
2. 調査対象地域の範囲を決定する。
3. 調査対象地域の地形、地質、人口、建物などを調査する。
4. 調査結果に基づいて、防災マップを作成する。
5. 防災マップの検証と評価を行う。

【まとめ】
防災マップは、災害発生時の避難経路や避難場所を事前に把握し、災害発生時の対応を迅速に行うための重要なツールです。また、防災マップを作成する過程で、地域の防災意識を高め、防災対策の推進に貢献することができます。

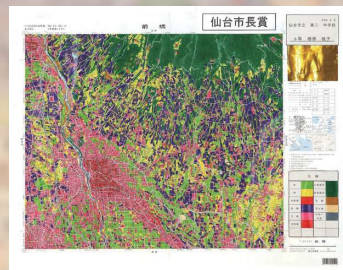
【制作経緯】
この防災マップは、学校の授業で学んだ防災知識を基に、地域の地形、地質、人口、建物などを調査し、作成しました。また、地域の防災意識を高め、防災対策の推進に貢献することを目的としています。



第26回 文部科学大臣賞



第26回 国土交通大臣賞



第26回 審査員特別賞



第26回 審査員特別賞

※ これらの作品は、昨年度の受賞作品です。

開催場所・期間

国土地理院 地図と測量の科学館

茨城県つくば市北郷1番

2024/1/4(木)～2/18(日)
9:30～16:30

入館の受付は、16:00で終了いたします
休館日:1/9・15・22・29, 2/5・13

つくばエクスプレス
「つくば駅」(つくばセンター)から
路線バスで「国土地理院」下車

「研究学園駅」から
つくバス吉沼シャトル(とよさと病院行)で「国土地理院・つくば警察署」下車

国土交通省 1階展示コーナー

東京都千代田区霞が関 2-1-3

2024/1/10(水)～1/17(水)
9:30～17:00

ただし、1/17(水)は13:00まで
※ 国土交通省は土日祝入館できません

東京メトロ
丸ノ内線・日比谷線・千代田線
「霞ヶ関駅」下車

有楽町線 「桜田門駅」下車

科学技術館 2階サイエンスギャラリー

東京都千代田区北の丸公園 2-1

2024/1/18(木)～1/22(月)
9:30～16:50

入館は、16:00までをお願いします
※ 科学技術館への入館料が必要です

東京メトロ 東西線「竹橋駅」下車

東京メトロ 東西線・半蔵門線
都営地下鉄 新宿線
「九段下駅」下車

NHK大阪放送会館 アトリウム

大阪市中央区大手前 4-1-20

2024/1/25(木)～1/29(月)
9:30～17:00

ただし、1/29は13:00まで

Osaka Metro 谷町線・中央線
「谷町四丁目駅」下車

※ 国土交通省・科学技術館・NHK大阪放送会館では、大臣賞受賞作品等を展示します。

※ 開催日程は変更する場合があります。

問合せ先

事務局

国土交通省国土地理院総務部広報広聴室
TEL:029-864-1111(代表)
(内線 2641・2642)

【主催】全国児童生徒地図作品展連絡協議会

国土交通省国土地理院

【後援】文部科学省・国土交通省・(公社)日本地理学会・日本地図学会
NHK大阪放送局・大阪府教育委員会



過去の作品展

「全国児童生徒地図優秀作品展」の概要

全国児童生徒地図優秀作品展は、全国の各団体から推薦された「児童生徒の地図に関する作品」を国土地理院「地図と測量の科学館」ほか3会場において展示することで、各地の地図を使った教育や児童生徒の地図についての取り組みなどを広く紹介し、より一層の地図の普及啓発を促進する目的で開催するものです。

作品展に参加する団体は、全国児童生徒地図作品展連絡協議会加盟の団体（正会員）及び連絡協議会が認める団体（特別参加団体）です。

*全国児童生徒地図作品展連絡協議会は、正会員（以下の団体）と特別会員（(一財)日本地図センター、(一社)地図協会、(一社)地図調製技術協会）で構成され、国土地理院が事務局をしている組織です。

《正会員》

第44回 札幌市児童生徒社会研究作品展（札幌地区）

「札幌市児童生徒社会研究作品展」は、札幌市の児童生徒の社会的なものの見方や考え方を育てると共に表現する力を高めるために、自由研究を中心に社会科・生活科及び総合的な学習の時間等の内容を生かした作品を募集し、将来のよき札幌市民・北海道民の育成につながることを願って、毎年9月から11月に開催されています。

【主催：札幌市教育地図研究会】

第33回 私たちの身のまわりの環境地図作品展（全国地区）

「私たちの身のまわりの環境地図作品展」は、小・中・高校の児童生徒を対象に、身のまわりの環境について関心を持ったこと、考えたこと、調査したことを地図にすることを通して、地図や環境に対する関心を深めてもらうことを目的に毎年10月に開催されています。

【主催：環境地図教育研究会】

第55回 仙台市中学校生徒地図作品展（仙台地区）

「仙台市中学校生徒地図作品展」は、仙台市内の中学校生徒が主題図、高度分布図、土地利用図、地図模型の作成を通して、地図についての理解と地理的な考察力を育てるとともに、資料活用能力を高めることを目的に毎年11月から12月に開催されています。なお、今年度は作品は募集しますが展覧会・表彰式は行わず、紙面により審査結果を公表されています。

【主催：仙台市中学校社会科研究会】

第24回 いばらき児童生徒地図作品展（茨城地区）

「いばらき児童生徒地図作品展」は、茨城県の小・中学生が身のまわりの環境や地域の姿を自ら観察・調査し、それらを地図として表現することにより、環境や地図さらには地域に対する関心を深めることを目的に毎年11月から12月頃に開催されています。

【主催：いばらき児童生徒地図研究会】

第27回 多摩市身のまわりの環境地図作品展（多摩地区）

「多摩市身のまわりの環境地図作品展」は、日常、触れたり感じている身のまわりの生活環境を取り上げ、自分で観察し、地図として表現することにより、環境の捉え方を身を持って学び、環境に対する理解を深めることを目的に毎年11月から12月頃に開催されています。

【主催：多摩市身のまわりの環境地図作品展運営委員会】

第17回 とやまみんなの地図作品展（富山地区）

「とやまみんなの地図作品展」は、富山県内の小・中学生を対象に、身のまわりの環境や地域の姿を観察・調査し、それらを「地図」として表現することにより環境や地図、さらには地域に対する関心を深めることを目的に毎年11月に開催されています。

【主催：とやま地図作品研究会】

第29回 児童生徒地図作品展（岐阜地区）

「児童生徒地図作品展」は、岐阜県内児童生徒の自主的な研究活動を奨励し、地図に関する興味や関心、活用能力を高めることを目的に11月に開催されています。

【主催：岐阜県図書館】

第17回 みんなでつくる地域の安全安心マップコンテスト（全国地区）

「みんなでつくる地域の安全安心マップコンテスト」は、小学生が保護者や家族、地域住民、教員らと一緒に地域の安全安心について調べ、マップを作成することで地域の安全安心に対して関心を持っていただくことを目的に毎年8月末から作品を募集し、10月の表彰式を経て、12月まで作品展を開催されています。

【主催：立命館大学歴史都市防災研究所】

第22回 神戸市小学校社会科作品展（神戸地区）

「神戸市小学校社会科作品展」は、各学年の学習能力に応じ、身の回りの社会的現象を歴史的視点・地理的視点・環境的視点などから考察し、多様な発想で表現することで、神戸市内の小学生在、社会科への興味関心を高めることを目的に毎年9月に開催されています。

【主催：神戸市教育委員会、神戸市立小学校教育実践研修 社会科グループ】

第25回 鳥取県児童生徒地域地図発表作品展（鳥取地区）

「鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」は、県内の小・中・高・特別支援学校の児童生徒の地域に対する関心を喚起し、野外における観察の能力・洞察力・表現力を高め、同時に地図利用及び地図作成能力の向上を目的に、10月から12月に鳥取県内4箇所において開催されています。

【主催：鳥取県地域社会研究会】

第62回 地図ならびに地理作品展（広島地区）

「地図ならびに地理作品展」は、小・中・高・特別支援学校等の児童生徒に地図ならびに地理作品の制作を通して、地図に対する正しい理解を持たせると共に、それを活用する能力を身につけさせることを目的に毎年9月に開催されています。

【主催：広島県地理作品展運営委員会】

第31回 児童・生徒の地図作品展（徳島地区）

「児童・生徒の地図作品展」は、徳島県内の小・中・高校の児童生徒が作成した地図類を募集し、優秀な作品を展示して、地理教育・地図教育の発展を図ることを目的に毎年11月末から12月初めに開催されています。

【主催：徳島地理学会】

第15回 大分市児童地図作品展（大分地区）

「大分市児童地図作品展」は、児童が地域の姿を自ら観察・調査し、それらを地図として表現することにより、地図への親しみを深めると共に、児童の地図利用及び地図作成能力の向上を図ることを目的に毎年10月から12月に開催されています。

【主催：大分市小学校教育研究会社会科部会】

《特別参加団体》

第15回 社会科児童地図作品展（滋賀地区）

「社会科児童地図作品展」は、地図への理解と親しみを深め、目的に応じた地図を作成する技術や、正しく活用する能力を身につけることを目的に毎年10月に開催されています。

【主催：滋賀県小学校教育研究会社会科部会】